


地理歴史・公民(世界史B, 日本史B,
地理B, 政治・経済)問題

はじめに、これを読みなさい。

1. これは、世界史B, 日本史B, 地理B, 政治・経済の4科目の問題を綴じた冊子である。必要な科目を選択して解答しなさい。
2. 問題は全部で86ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
3. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
4. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
5. 監督者の指示にしたがい、解答用紙にある「解答科目マーク欄」に1つマークし、「解答科目名」記入欄に解答する科目名を記入しなさい。なお、マークしていない場合、または複数の科目にマークした場合は0点となる。
6. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。解答番号は各科目の最初に示してある。
7. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
8. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入のこと。
9. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
10. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
11. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。
12. この問題冊子は必ず持ち帰ること。
13. マーク記入例

良い例	悪い例
	

日 本 史 B

(解答番号 1～40, 101～110)

〔 I 〕 次の 1～4 の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号 1～8, 101～102)

1 紀元前 3 世紀に中国では秦が国家を統一し、続いておこった漢は、強力な国家制度を確立し、朝鮮にも勢力をのぼした。こうした変動のなかで、日本でも紀元前 4 世紀ころ、水稲農業と金属器の使用を特色とする新しい文化が九州北部を中心におこり、^(ア)紀元前 3 世紀までには西日本一帯にひろがった。縄文土器にかわって、弥生土器が使われたところから、この文化を弥生文化とよぶ。^(イ)

問 1 下線部(ア)に関連して、弥生時代の水田遺跡として適切でない遺跡名を下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 1)

- | | |
|-------------|-----------|
| A 青森県三内丸山遺跡 | B 静岡県登呂遺跡 |
| C 高知県田村遺跡 | D 佐賀県菜畑遺跡 |
| E 福岡県板付遺跡 | |

問 2 下線部(イ)に関連して、弥生時代の社会生活の内容を記述した文章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 2)

- A 農耕は採集経済と異なって、人々が自然にはたらきかけることによって食料を計画的に生産できるので、生活の安定度は著しく高まった。
- B 鍬・鋤の鉄器化は、開田が困難であった地域の耕地の開拓を可能とし、湿田の拡大につながった。
- C 弥生時代の集落は水田に近い平野部に営まれることが多く、5～6軒が集落の基礎単位であったが、地域社会の拠点となる大集落もあった。
- D 集落では、農耕生産の安定や集団の繁栄を願って、銅鐸などの青銅器を用いた祭祀がさかんにおこなわれた。
- E 農業の発展により社会関係にも変化が生じ、中小河川の水系にそった多くの集落をあわせた地域を統率する首長があらわれた。

2 ヤマト政権は、大王を中心に、大王家と大和・河内やその周辺の豪族によって構成された。豪族は、それぞれ血縁を中心として、氏という組織をつくってヤマト政権の職務を分担した。大王は氏にヤマト政権内での地位を示すカバネ(姓)を与えて、組織・統制した。ヤマト政権は (1) とよぶ直轄地を各地に設け、有力な豪族は (2) とよぶ私有地をもっていた。一般に (1) は (3) という部民が、(2) は (4) が耕作にあたった。

問 3 空欄(1)と空欄(2)に入る適切な用語を下記の共通語群から一つずつ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。なお、空欄(1)の解答番号を3、空欄(2)の解答番号を4とする。(解答番号3～4)

[共通語群]

A 稲置

B 屯倉

C 田荘

D 荘園

E 口分田

F 御料

問 4 空欄(3)と(4)に入る適切な用語の組み合わせとしてもっとも適切なものを
下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号5)

- | | |
|----------|--------|
| A (3) 田部 | (4) 品部 |
| B (3) 品部 | (4) 部曲 |
| C (3) 品部 | (4) 村主 |
| D (3) 名代 | (4) 子代 |
| E (3) 子代 | (4) 伴 |
| F (3) 田部 | (4) 部曲 |

問 5 下線部(ウ)に関連してヤマト政権と中国・朝鮮との関わりについて記述した文章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号6)

- A. 朝鮮半島南部の鉄資源を確保するために、かつての弁韓の地の加耶諸国と密接な関係を持っていた。
- B. 新羅の好太王碑の碑文には、倭国が新羅と交戦したことがしるされている。
- C. 倭国は百済や加耶からさまざまな技術を学び、また、多くの渡来人が海をわたって、多様な技術や文化を日本に伝えた。
- D. 『宋書』倭国伝によると、讚・珍・濟・興・武とするされた倭の五王は、あいついで中国の南朝に朝貢している。
- E. 奈良県石上神宮に伝わる七支刀の銘文によると、百済王から倭王に贈るという意味の文が金象眼(嵌)で刻まれ、倭と百済が通交していたことがわかる。

3 聖武天皇から孝謙天皇への譲位後は、光明皇太后の信任を得て (5) が権力をふるい、藤原不比等が編纂した養老律令を施行したり、中国風の官職名を用いるなどした。これに対し橘諸兄の子奈良麻呂らが反乱をくわだてたが、757(天平宝字元)年に発覚して鎮圧された。この事件によって、(5) は独裁的な権力を獲得し、758(天平宝字2)年に淳仁天皇を即位させた。しか

し、光明皇太后の死後は、孝謙上皇(のち称徳天皇)と道鏡の勢力が大きくなつた。^(エ) 追いつめられた は、ついに764(天平宝字8)年に反乱をおこしたが、失敗して処刑された。

問6 空欄(5)に入る適切な人物名を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。
(解答番号101)

問7 下線部(エ)に関連して奈良時代の政治権力の変遷について記述した文章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号7)

- A 藤原武智麻呂・房前・宇合・麻呂の4兄弟は、左大臣の長屋王に謀反の疑いをかけて自殺に追い込み、政権を手中にした。
- B 藤原武智麻呂・房前・宇合・麻呂の4兄弟は、疫病のために全員死亡してしまい、政権は皇族出身の橘諸兄の手に移った。
- C 大宰府に赴任していた藤原広嗣は、勢力の回復をはかって九州で反乱をおこしたが、やがて鎮圧された。
- D 道鏡は、太政大臣禪師を経て関白という特別な地位についた。
- E 宇佐八幡の神託と称して道鏡を天皇にしようとする動きがあったが、和氣清麻呂らによって阻止された。

4 律令制の再建政策を中心となっておしすすめた藤原氏は、藤原冬嗣が嵯峨天皇の信任を得て蔵人頭になってからは、北家がとくに力をのばした。冬嗣の子良房は、承和の変で伴・橘など有力氏族の勢力をそぎ、858(天安2)年、清和天皇の外祖父として政治の実権をにぎり、さらに応天門の変によって伴・紀などの諸氏が没落したのち、正式に となり、藤原氏の政治的地位はますます強まった。

問8 空欄(6)に入る適切な用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。
(解答番号102)

問 9 下線部(㊦)に関連して承和の變で伊豆に配流された橘逸勢とともに三筆とよばれた天皇名を下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。

(解答番号 8)

A 桓武天皇

B 平城天皇

C 嵯峨天皇

D 清和天皇

E 醍醐天皇

〔Ⅱ〕 次の1と2の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号9～16, 103～104)

1 院政時代、歴代の院は仏教興隆を主導することで王権の強化をはかったため、仏教はこの時代に最盛期を迎えた。ここでいう仏教とは、南都六宗と天台・真言の八宗を指すが、古代から存続するこれら^(ア)旧仏教は、中世社会の成立にともない、その存在形態が大きく変わった。第一に、かつての律令制度のもとで国・郡・里(郷)の上下の区分で構成されていた一国の編成が、荘・郡・郷などが並立する 制に変化していくなかで、延暦寺や興福寺などは膨大な荘園を獲得して、その経済基盤を中世的な荘園に移行させた。第二に、朝廷や国衙が主催する平和と繁栄の祈りは仏教が中心となった。第三に、仏教は中世文化の頂点にたち、その影響はあらゆる領域に及んだ。天皇・神祇はもとより、和歌・儒教・芸能や諸学問と仏教の融合がすすんだ。旧仏教は技術や知識の発展を積極的に吸収して、新しい中世的な宗教に生まれ変わった。

しかし、源平の争乱は、仏教界に衝撃を与えた。鎮護国家の祈禱に効き目がなかったばかりか、 大仏が焼け落ちたからである。その反省から、聖たちは仏教革新の運動をおこした。それには、僧侶のあり方を反省して戒律の遵守を徹底しようとした穏健派と、仏教の教えそのものを根本的に見直そうとした急進派の二つの潮流がある。穏健派の聖たちは、やがて禅律僧とよばれるようになり、^(イ)私利私欲を排して禁欲を貫いたため、朝廷や幕府の信頼を得て、寺院の修造や陸海交通路の整備などの公共事業も任された。一方、急進派の人たちは、仏教の教えを純粋化、絶対化して、自由な立場から社会や国家と仏教の在りようをきびしく批判した。そのため、専修念仏や日蓮宗は、^(ウ)朝廷・幕府・旧仏教から弾圧され、迫害を受けたが、日本の精神史に大きな足跡を残した。

問 1 空欄(1)に入る適切な用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字四文字で記入せよ。(解答番号 103)

問 2 空欄(2)に入る寺院名として適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 9)

- A 東大寺 B 西大寺 C 興福寺
D 薬師寺 E 延暦寺

問 3 下線部(ア)に関連して、旧仏教について記述した文章として適切でないものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 10)

- A 南都六宗は、後世の宗派とは性格が異なって、仏教教理の研究を主とし、一つの寺院に複数の宗が存在した。
- B 法相宗の義淵は玄昉・行基ら多くの門下を育て、華嚴宗の良弁は唐・新羅の僧から華嚴を学び、唐招提寺建立に活躍した。
- C 法相宗の貞慶や華嚴宗の明恵は、戒律を重んじて南都仏教の復興に力を注いだ。
- D 律宗の叡尊と忍性は戒律を重んじるとともに、貧しい人や病人の救済につとめた。
- E 応仁の乱後、室町幕府の全国支配が崩壊していくと、荘園に依存していた旧仏教は急速に衰えていった。

問 4 下線部(イ)に関連して、禅宗・禅僧について記述した文章としてもっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 11)

- A 栄西は禅による護国の必要性を説き、旧仏教から迫害されたが、鎌倉幕府の保護を受けて建仁寺を開いた。
- B 蘭溪道隆は北条時宗の帰依を受けて円覚寺をびらいた。
- C 無学祖元は北条時頼の保護で建長寺を建立した。
- D 道元は、南宋にわたって禅を学び、ひたすら坐禅に徹することを説き、幕府と結びついて臨済宗を広めた。
- E 鎌倉時代に活躍した禅律僧のうち、南北朝時代をすぎると禅僧が衰え、室町時代には律僧が政治・文化の両面に大きく進出した。

問 5 下線部(ウ)に関連して、専修念仏だけが極楽往生の道であると説いた浄土宗の開祖法然の著書として適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 12)

- A 教行信証 B 歎異抄 C 正法眼蔵
D 往生要集 E 選択本願念仏集

2 桃山文化を代表するものに建築がある。ことに城郭建築は、軍事技術の発達と領国支配の必要から著しく発達した。城郭は中世の^(エ) (3) から平山城・平城と平野部に移り、巨大な石垣と壮麗な天守閣をそなえ、領主の居館も兼ねるものとなった。統一権力者の居城であった安土城・大坂城・伏見城や聚楽第は、その代表的なものであり、織田信長・豊臣秀吉の権力を誇示する豪華な建造物であるとともに、それ自体が芸術品といいうるものであった。しかし、これらは戦火などによって消滅し、わずかに記録と遺構によってしのぶばかりはな^(オ)
い。

工芸の分野でも、建造物の欄間彫刻や家具調度品の蒔絵などにすぐれたものがあつた。また、西日本の諸大名領内ではお国焼がおこり、陶芸も画期的な発展をとげた。^(カ)

問 6 空欄(3)に入る適切な用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字二文字で記入せよ。(解答番号 104)

問 7 下線部(エ)に関連して、世界遺産に登録されている城郭を下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 13)

- A 松山城 B 姫路城 C 松江城
D 熊本城 E 弘前城

問 8 下線部(カ)に関連して、織田信長と豊臣(羽柴)秀吉がそれぞれ全国統一を目指して繰り広げた戦いについて記述した文章としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 14)

- A 織田信長は姉川の戦いで近江の浅井長政と越前の朝倉義景をやぶった。
- B 織田信長は駿河の今川義元を桶狭間の戦いで倒し、ついで尾張の斎藤氏を滅ぼした。
- C 羽柴秀吉は織田信長の重臣であった越前の柴田勝家を一乗谷の戦いでやぶった。
- D 織田信長は甲斐の武田信玄を長篠合戦でやぶった。
- E 羽柴秀吉は小牧・長久手の戦いで織田信忠・徳川家康軍をやぶった。

問 9 下線部(カ)に関連して、中世から近世にかけての陶芸の歴史について記述した文章としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 15)

- A 尾張の瀬戸焼、備前の備前焼など、各地で陶器の生産がはじまったのは江戸時代以降のことである。
- B 千利休は茶器に中国の陶磁器のみを使用していた。
- C 陶磁器は高級品とされ、庶民が日常的に使用することはなかった。
- D 古田織部は上絵付法をもとに色絵を完成させ、京焼の祖となった。
- E 肥前有田の酒井田柿右衛門は赤絵の技法を完成させた。

問10 下線部(カ)に関連して、お国焼と大名の組み合わせとして適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 16)

- A 有田焼－鍋島氏
- B 薩摩焼－島津氏
- C 平戸焼－松浦氏
- D 萩焼－大内氏
- E 高取焼－黒田氏

〔Ⅲ〕 次の1と2の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号17～24, 105～106)

1 近世社会における村の土地は、によって石高がつけられ本年貢が課される田畑・屋敷地と、それ以外の地とにわけられる。後者には、肥料・燃料・飼料などの共同採集地(入会地)となる林野、用水路、悪水(田を灌漑したあと排出される水)路、河川・池沼などが含まれた。村は、にもとづいて領主に対する義務をはたすとともに、入会地・用悪水路・橋などの管理、^(ア)防災、治安維持などを自治的におこなった。これらの村政は本百姓によって運営され、その経費(村入用)はそれぞれの所持石高に応じて割りつけられた。村は村法(村掟)を定め、違反者は村八分といつて交際をたたれることもあった。また、農繁期や屋根の葺き替えなどに際しては、結・もやいとよばれる相互扶助による共同労働もおこなわれた。

問1 空欄(1)に入る適切な名称を解答用紙裏面の解答欄に漢字二文字で記入せよ。(解答番号105)

問2 空欄(2)に入る適切な用語を下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号17)

- | | |
|-------------|---------|
| A 田畑永代売買禁止令 | B 分地制限令 |
| C 定免法 | D 上米の制 |
| E 村請制 | |

問 3 下線部(ア)に関連して、記述した文章としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 18)

- A 米などの農産物にかかる年貢(税)はあったが、労力提供は課されなかった。
- B 村方三役とよばれる本百姓には、年貢の納入などが任されたが、宗門改の任務まで任されることはなかった。
- C 本年貢は米納が原則であったが、一部貨幣納とされることもあった。
- D 「慶安の触書」は田畑の売買禁止を定めていた。
- E 年貢率は、幕府直轄地では村高の 7 割、すなわち七公三民が目安であったといわれている。

問 4 下線部(イ)に関連して、江戸時代に開削された農業用水はどれか。もっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 19)

- A 豊川用水 B 見沼代用水 C 安積疎水
- D 愛知用水

問 5 下線部(ウ)に関連して、村八分の例外とされた事態は何か。もっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 20)

- A 火事と結婚式 B 火事と葬式 C 結婚式と葬式
- D 棟上げ式と結婚式

2 近世になってつくられた都市の中心は城下町である。それまで在地領主として農村部に居住していた武士が、豊臣政権の^(ア) 政策によって城下町への移住を強制され、また商人や手工業者(諸職人)の多くも、城下町での営業の自由や、屋敷地にかけられる年貢である を免除される特権を得て、定着した。

都市の規模はさまざまであったが、江戸・京都・大坂の三都は当時世界有数の大都市であった。 万都市であり最大の消費都市であった江戸には、

幕府の諸機関や旗本・御家人屋敷，藩邸が集中し，武家人口が半数を占めた。

大坂は「天下の台所」といわれた最大の物資集散地であったが，加工業もさかんであった。京都には天皇・公家が住み，著名な寺社が集中していた。また，高度な技術による手工業が発達した。

(オ)

問 6 空欄(3)に入る適切な用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字四文字で記入せよ。(解答番号 106)

問 7 空欄(4)に入る適切な名称を下記から一つ選んで，その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 21)

- A 運上 B 小物成 C 地租
D 冥加 E 地子

問 8 空欄(5)に入る数字としてもっとも適切なものを下記から一つ選んで，その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 22)

- A 10 B 100 C 500
D 1,000

問 9 下線部(エ)に関連して，江戸時代に城下町として栄えた町の現代の都市名と，当時，治めていた大名の名称の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで，その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 23)

- A 松本市－真田氏 B 熊本市－長宗我部氏
C 岡山市－毛利氏 D 彦根市－尼子氏
E 金沢市－前田氏

問10 下線部(オ)に関連して、江戸時代に全国各地で発展した手工業について記述した文章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 24)

- A 漆器業は能登輪島，飛騨高山，陸奥会津などの地でさかんになった。
- B 京都の西陣から高機の技術が丹後，上野桐生などに伝わり，各地に機業地が成立した。
- C 麻織物としては小倉織・久留米絣などが有名であった。
- D 染色もさかんになり，友禅染などの京染や尾張の有松絞などが有名になった。
- E 紙漉による和紙の生産は楮を主な原料とし，全国の村々に広まった。

〔Ⅳ〕 次の1と2の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号25～32, 107～108)

1 1858(安政5)年、でイギリス・フランスが清をやぶると、アメリカ総領事はイギリス・フランスの脅威を説いて通商条約の調印を幕府にせまった。大老井伊直弼は、勅許を得ないまま日米修好通商条約に調印した。幕府はついでオランダ・ロシア・イギリス・フランスとも類似の条約を結んだ。その後、貿易は1859(安政6)年から横浜(神奈川)・・箱館の3港で始まった。^(ア)幕府が欧米諸国と結んだ条約のなかでも、とくに領事裁判権(治外法権)の撤廃と^(イ)関税自主権の回復は、後の明治政府にとって重要な課題となった。^(エ)

問1 空欄(1)から空欄(3)にあてはまる語句の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号25)

- | | | | |
|---|---------------------|---------|--------|
| A | (1) アヘン戦争 | (2) ペリー | (3) 長崎 |
| B | (1) 第2次アヘン戦争(アロー戦争) | (2) ペリー | (3) 大坂 |
| C | (1) アヘン戦争 | (2) ペリー | (3) 大坂 |
| D | (1) 第2次アヘン戦争(アロー戦争) | (2) ハリス | (3) 大坂 |
| E | (1) アヘン戦争 | (2) ハリス | (3) 長崎 |
| F | (1) 第2次アヘン戦争(アロー戦争) | (2) ハリス | (3) 長崎 |

問 4 下線部(ウ)に関連して、日米修好通商条約調印後のわが国の貿易に関する記述としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 28)

- A 日本からは毛織物などの繊維工業製品が多く輸出され、生糸などの加工品が多く輸入された。
- B 貿易開始直後の最大の取引先はアメリカであり、それに次いでイギリスが続いた。
- C 貿易開始後の 1859(安政 6)年から 1867(慶応 3)年にかけて、横浜港は輸出入額の過半数を占めていた。
- D 貿易の輸入超過により、物価は下落した。
- E 日本と外国との金銀比価が違ったため、多量の金貨が国内に流入した。

問 5 下線部(エ)に関連して、1911(明治 44)年に関税自主権の回復を達成した外相の人物名を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。(解答番号 107)

2 自由民権運動は愛国社再建後、ふたたび盛り上がるようになった。1880(明治 13)年には、愛国社を母体に新たに が結成された。自由民権運動の高まりを前に、政府に内紛が生じ、大隈重信はイギリス流の議院内閣制の早期導入を主張し、 や伊藤博文と対立した。その後、明治十四年の政変によって、伊藤博文らを中心とする政権が確立し、立憲君主制の樹立に向けて準備が始められた。渡欧した伊藤はベルリン大学のグナイスト、ウィーン大学の らから主としてドイツ流の憲法理論を学んだ。その後、立憲制の導入に向けた国家機構や地方制度の整備が進められた。

この頃、不換紙幣の増発や国立銀行券の発行増大などにより、急速なインフレが進行し、貿易赤字の増大と国家財政の危機が生じた。大蔵卿に就任した松方正義は、徹底した緊縮財政を実行し、この危機の乗り切りをはかった。

問 6 空欄(6)と空欄(8)にあてはまる語句の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 29)

- | | |
|--------------|------------|
| A (6) 国会期成同盟 | (8) ボアソナード |
| B (6) 友愛会 | (8) ボアソナード |
| C (6) 全国水平社 | (8) ボアソナード |
| D (6) 国会期成同盟 | (8) ロエスレル |
| E (6) 友愛会 | (8) ロエスレル |
| F (6) 全国水平社 | (8) ロエスレル |
| G (6) 国会期成同盟 | (8) シュタイン |
| H (6) 友愛会 | (8) シュタイン |
| I (6) 全国水平社 | (8) シュタイン |

問 7 空欄(7)の人物は、明治政府の右大臣となり、遣外使節の大使として欧米を視察し、帰国後に征韓論に反対した。この人物名を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。(解答番号 108)

問 8 下線部(ア)に関連して、明治十四年の政変前後の状況に関する記述として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 30)

- A 西南戦争のさなか、片岡健吉らの立志社が国会開設を求める建白を提出しようとしたが、政府に却下された。
- B 郡区町村編制法、府県会規則、地方税規則よりなる三新法という地方制度の大改革がおこなわれた。
- C 直接国税 100 円以上をおさめる満 30 歳以上の男子に選挙権を与える、衆議院議員選挙法が制定された。
- D 軍人の政治関与を禁じ、民権運動の浸透の阻止を意図して、天皇への絶対的忠誠を強調する軍人勅諭が出された。

問 9 下線部(カ)に関連して、①から④は国家機構や地方制度の整備に関わる事項である。年代の古いものから順に並べたものとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 31)

- ① 市制・町村制が公布された。
- ② 刑法が公布された。
- ③ 華族令を定め、上院(貴族院)の土台がつけられた。
- ④ 太政官制を廃して内閣制度が制定された。

[選択肢]

- | | | | | | |
|---|------|---|------|---|------|
| A | ①②③④ | B | ①③②④ | C | ②①③④ |
| D | ②③④① | E | ③①②④ | F | ③②①④ |

問10 下線部(キ)に関連して、松方正義によって実施された政策とその後の経過に関する記述として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 32)

- A 減税によって消費の増加が生じ、物価が上昇した。
- B 緊縮財政の結果、インフレはおさまった一方、米価や繭価の下落が著しく、多くの農民は土地を失い、小作人に転落した。
- C 銀兌換の銀行券を発行し、つづいて政府紙幣の銀兌換も始められ、銀本位の貨幣制度が整った。
- D 1882(明治15)年に中央銀行として日本銀行が設立された。

[V] 次の1と2の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号 33~40, 109~110)

1 1914(大正3)年7月、第一次世界大戦が勃発し、激しい消耗戦となった。その結果、ヨーロッパ列強がアジアから後退したのをきっかけに、日本は中国への積極的な進出をはかった。中国での政治的混乱に乘じ、日本は1915(大正4)年1月、 (1) 内閣の加藤高明外相が (2) 政権に対して、二十一か条の要求をつきつけた。一方、 (3) らの『東洋経済新報』は、二十一か条の要求に反対し、朝鮮や満州など植民地の放棄と平和的な経済発展を主張する言論などを展開した。

第一次世界大戦はドイツをはじめ多くの国の君主制を崩壊させ、アメリカの参戦の結果、民主主義の権威を高めることになった。日本でも、吉野作造が民本主義を提唱し、民主主義を世界の大勢として受けとめる考え方が広がった。

問 1 空欄(1)と空欄(2)に該当する人物名の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 33)

- | | | |
|---|----------|---------|
| A | (1) 原敬 | (2) 孫文 |
| B | (1) 原敬 | (2) 蔣介石 |
| C | (1) 原敬 | (2) 袁世凱 |
| D | (1) 大隈重信 | (2) 孫文 |
| E | (1) 大隈重信 | (2) 蔣介石 |
| F | (1) 大隈重信 | (2) 袁世凱 |

問 2 空欄(3)の人物は、『東洋経済新報』の記者として活躍し、後に首相となり、日中・日ソ国交回復に尽力した者である。その人物名を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。(解答番号 109)

問 3 下線部(ア)に関連して、日本の第一次世界大戦への参戦の理由として、ある国との同盟関係があげられる。その同盟国としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 34)

- A アメリカ B オーストリア C フランス
D イギリス E イタリア

問 4 下線部(イ)に関連して、その内容として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 35)

- A 山東省のドイツ権益の継承 B 旅順・大連租借期限の延長
C 日中合弁事業の承認 D 遼東半島の割譲
E 南満州鉄道の租借期限の延長

問 5 下線部(ウ)に関連して、①から④は吉野作造による民本主義の提唱前後における政治状況である。年代の古いものから順に並べたものとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 36)

- ① 憲政会の結成
② 原敬内閣による小選挙区制の導入
③ 工場法の制定
④ 桂太郎内閣の退陣(大正政変)

[選択肢]

- A ④③①② B ③④②① C ④③②①
D ③④①② E ④①②③ F ③①④②

2 第二次世界大戦終戦後の猛烈なインフレーションの発生によって、
〔4〕内閣は金融緊急措置令をとったが、効果は一時的であった。その後、GHQは〔5〕^(エ)内閣に対して、経済安定九原則を指令した。一方、朝鮮半島では、1950(昭和25)年6月、朝鮮戦争が始まった。朝鮮戦争で日本の^(オ)

戦略的価値を再認識したアメリカは、占領を終わらせて日本を西側陣営に早期に編入しようとする動きを加速させた。こうしたなか、1951(昭和26)年9月に、サンフランシスコ平和条約が調印された。翌年4月に条約が発効し、日本は独立国としての主権を回復した。

問 6 空欄(4)と空欄(5)の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 37)

- | | |
|--------------|------------|
| A (4) 東条英機 | (5) 幣原喜重郎 |
| B (4) 東条英機 | (5) 第2次吉田茂 |
| C (4) 幣原喜重郎 | (5) 第2次吉田茂 |
| D (4) 幣原喜重郎 | (5) 鳩山一郎 |
| E (4) 第1次吉田茂 | (5) 幣原喜重郎 |
| F (4) 第1次吉田茂 | (5) 鳩山一郎 |

問 7 下線部(エ)に関連して、その内容としてもっとも適切な記述を下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 38)

- A モラトリアムを発し、日本銀行から巨額の救済融資を行った。
- B 全く赤字を許さない予算を編成し、財政支出を大幅に削減し、1ドル = 360 円の単一為替レートを設定した。
- C 軍需産業に資金や輸入資材を割り当て、多額の赤字公債を発行した。
- D 預金を封鎖してそれまで使用されていた旧円の流通を禁止し、新円の引出しを制限することによって、貨幣流通量を減らそうとした。
- E OECD(経済協力開発機構)に加盟し、為替と資本の自由化を実施した。

問 8 下線部(オ)について、①から④は経済安定九原則の実行指令後に生じた事項である。年代の古いものから順に並べたものとしてもっとも適切なものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 39)

- ① 日本労働組合総評議会(総評)の結成
- ② ドッジ=ラインの実施
- ③ IMF(国際通貨基金)への加盟
- ④ OECD(経済協力開発機構)への加盟

[選択肢]

- | | | | | | |
|---|------|---|------|---|------|
| A | ①②③④ | B | ①③②④ | C | ②①③④ |
| D | ②③①④ | E | ③②①④ | F | ③④②① |

問 9 下線部(カ)に関連して、サンフランシスコ平和条約に関する記述として適切でないものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 40)

- A 条約の調印にはソ連を除く全ての交戦国が参加した。
- B 日本国内では、中国・ソ連を含む全交戦国との講和を要求する全面講和運動がおこった。
- C 朝鮮の独立、台湾・澎湖諸島・南樺太・千島列島の放棄が定められた。
- D 南西諸島・小笠原諸島は信託統治が予定されていたが、アメリカの施政権下におかれた。
- E 奄美諸島や小笠原諸島は沖縄よりも先に、日本に返還された。

問10 下線部(カ)に関連して、サンフランシスコ平和条約の調印と同じ日に調印された条約で、日米行政協定締結の根拠となった条約名を解答用紙裏面の解答欄に漢字八文字で記入せよ。(解答番号 110)